（天井点検口）

ノンフレームハッチ

取扱説明書 / 施工要領書

このたびは当社製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございました。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後も、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

もくじ

取扱説明書 …… 1

施工要領書

フレーム（外枠）の施工

角スタッド下地・木下地の場合 …… 2
吊り天井の場合 …… 3
ボード貼り・クロス貼り …… 4

中フタの施工

スライド丁番取り付け方法・クロス貼り …… 5
開閉確認・目地の調整 …… 6

株式会社 カイダー・ベースボード工業 https://www.kaider.co.jp

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-4 青木ビル
TEL 03-3861-1931(代) FAX 03-3861-1930

2022年4月作成
2026年9月修正

ノンフレームハッチ

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。

用語および記号、絵表記の説明

⚠警告 この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意 この表示を無視して誤った取扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

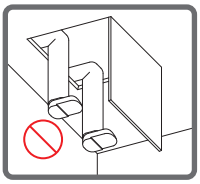
🚫 この記号は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。

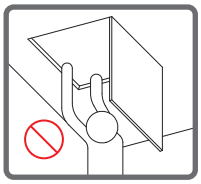
❗ この記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。

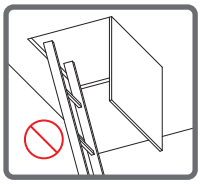
ご利用にあたって

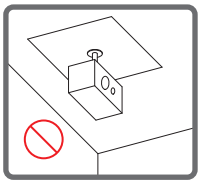
⚠警告

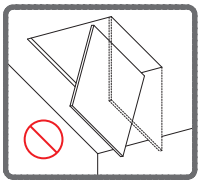
ケガまたは製品の変形や破損の原因になりますので、下記の行為は行わないでください。

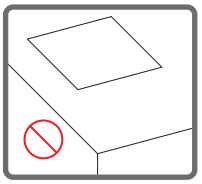

乗らない


ぶらさがらない


梯子を立てかけない


物を取り付けない

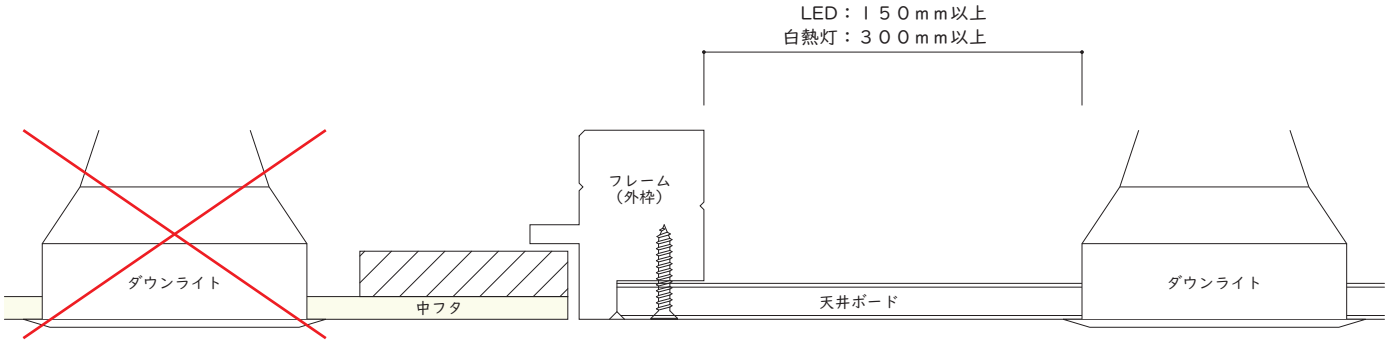

むやみに外さない


開けたままにしない

⚠注意

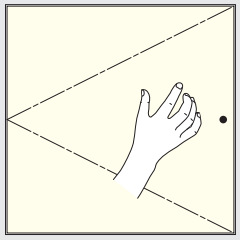
🚫 中フタ（ケイカル板）にはダウンライトを設置しないでください。

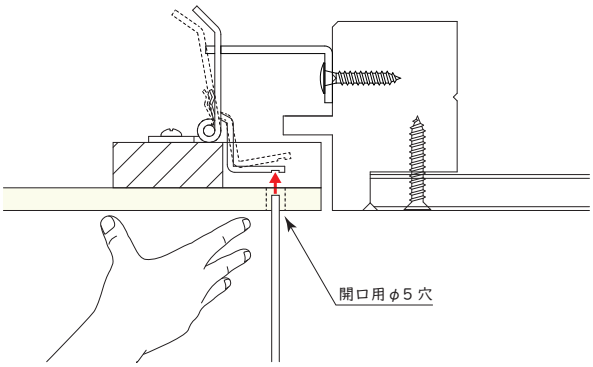
❗ ダウンライトを設置する場合、ＬＥＤはフレーム（外枠）より１５０ｍｍ以上、白熱灯は３００ｍｍ以上離した天井ボード側に設置してください。



中フタの開閉方法

開ける際は、開口用φ5穴に付属の解錠具を差し込み、スウィングラッチを押し上げると解除されます。
軽く手で押さえながら勢いよく開かないよう注意し、ゆっくりと中フタを下げてください。
閉じる際は、落下防止用のマジックテープでフレーム（外枠）と中フタを繋いでください。
※マジックテープは100mm程度重なるようにしてください。
中フタを奥まで押し込み、スウィングラッチをロックしてください。
同梱の樹脂キャップは、必要に応じて取り付けてください。





施工手順

フレーム（外枠）の施工

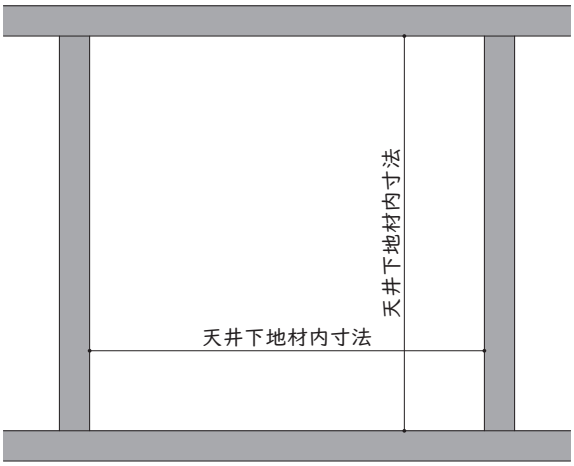
Ⅰ. 天井下地への取り付け

●角スタッド下地・木下地の場合

天井下地の配置

天井下地（角スタッド・木下地）を下記の表を元に配置してください。

点検口規格サイズ(ｍｍ)	天井下地材内寸法(ｍｍ)
３００×３００	３７２×３７２
４５０×４５０	５２２×５２２
６００×６００	６７２×６７２



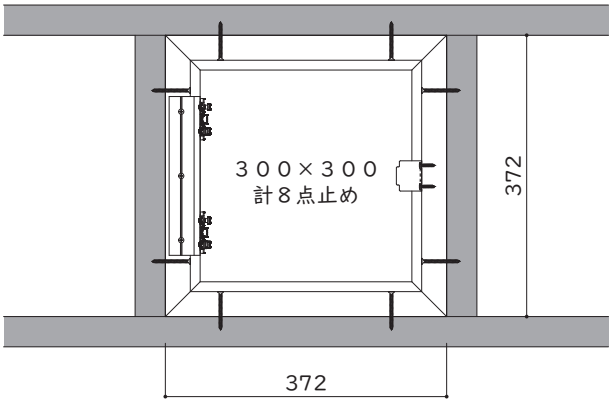
★施工上の注意点

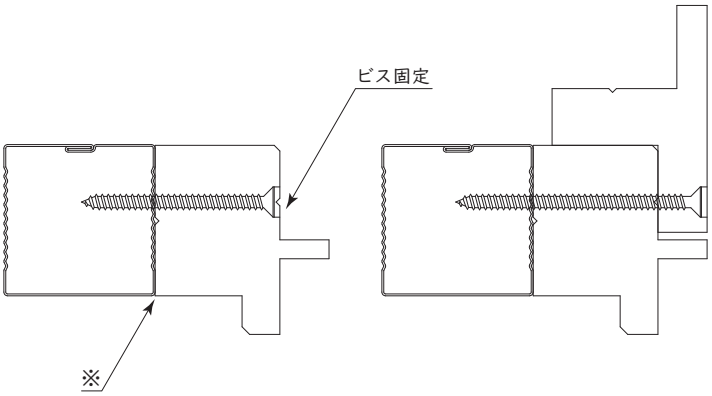
天井下地材内寸法は点検口フレームの外形寸法と同寸法です。
若干の製品誤差がある可能性がございますので、実際の製品に合わせて調整してください。

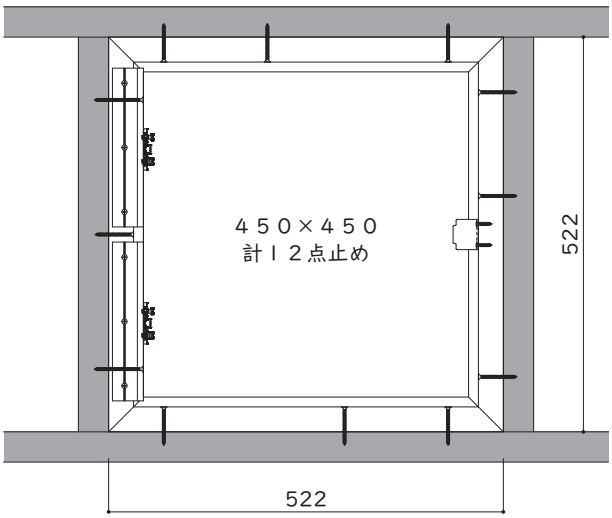
フレーム（外枠）の天井下地への取付け

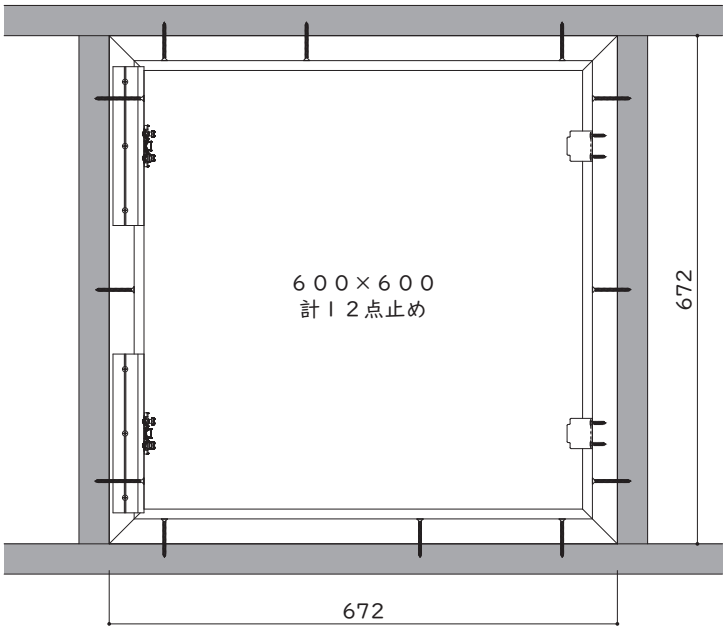
フレーム（外枠）内側からビス（下地まで届く長さ）で天井下地に固定してください。ビス位置は下図をご参照ください。
それ以外にも必要に応じてビス固定してください。

※下地とフレームのレベルを確認してください。







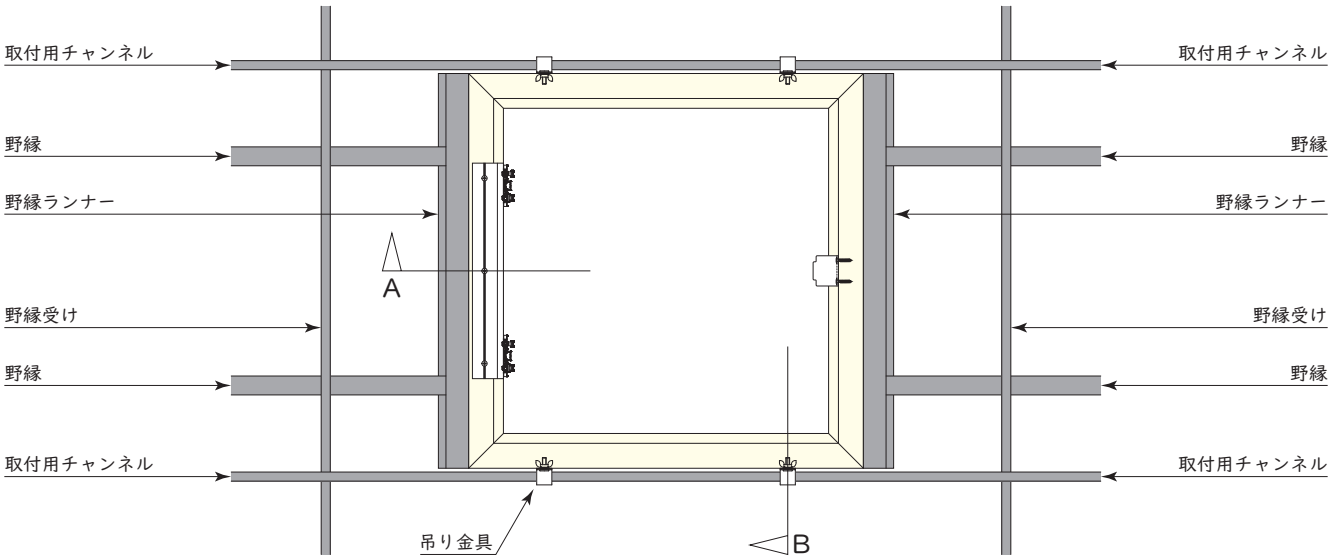


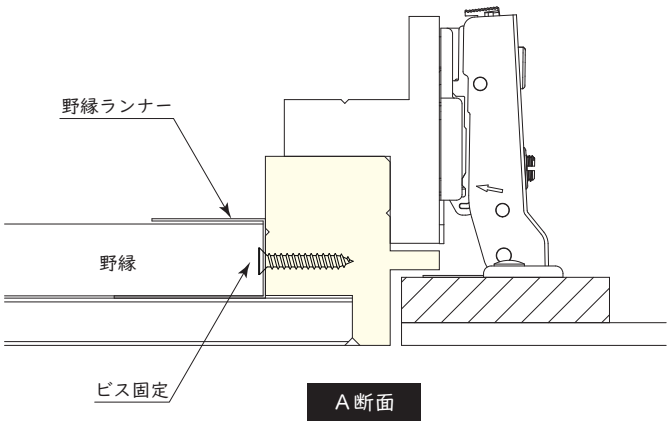
施工手順

●吊り天井の場合

天井下地の配置

フレーム（外枠）に合わせ、野縁ランナーや取付用チャンネルを配置してください。天井下地は強度をご検討の上、補強してください。

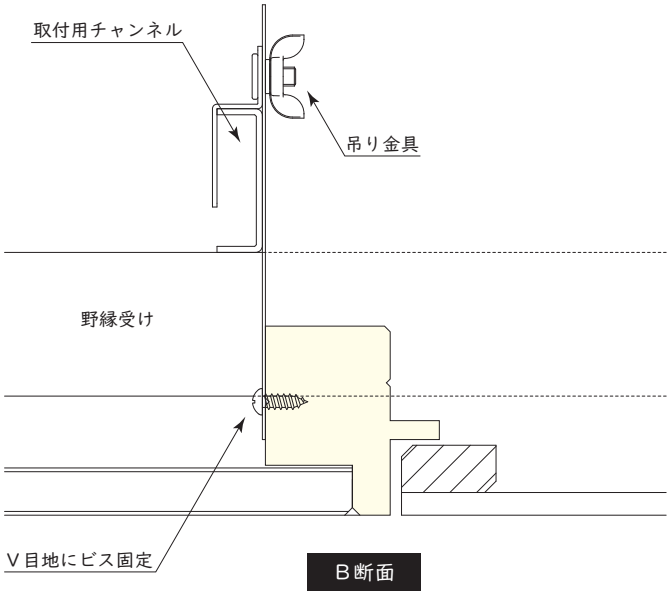




A断面

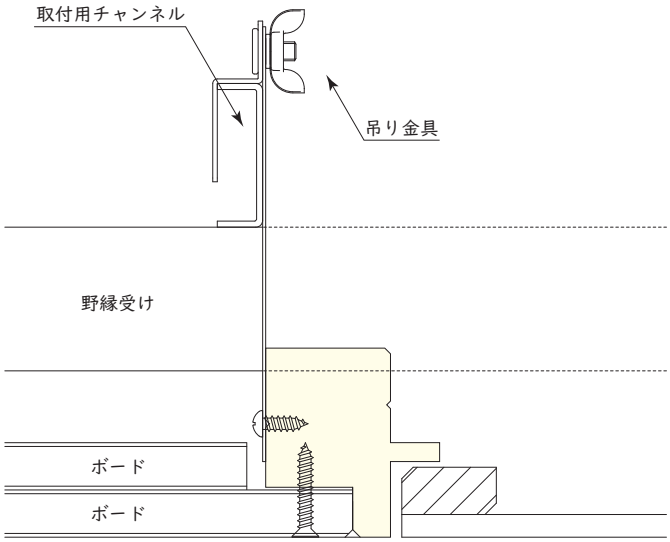
フレーム（外枠）に吊り金具の取り付け・固定

野縁ランナーとフレーム（外枠）をビスで固定してください。
吊り金具を、フレーム（外枠）の外側のＶ目地部分にビス固定してください。
（固定箇所は向かい合う２辺に各２ヶずつ）
固定後、下地位置に合わせて吊り金具をスライドさせ固定してください。
（ボード貼りが完了するまでは動くことがあります）



B断面

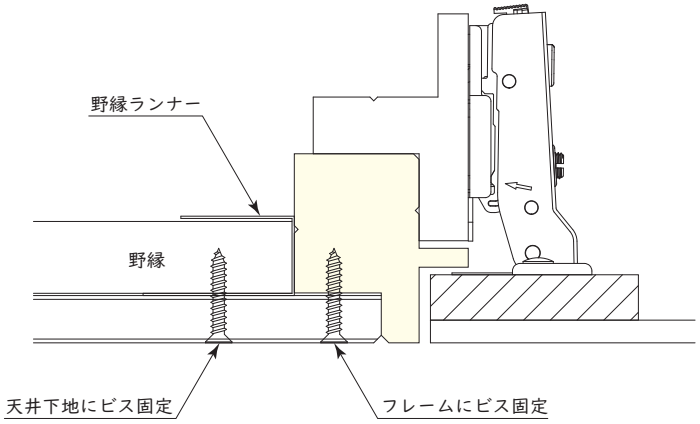
２層貼りにも対応可能です

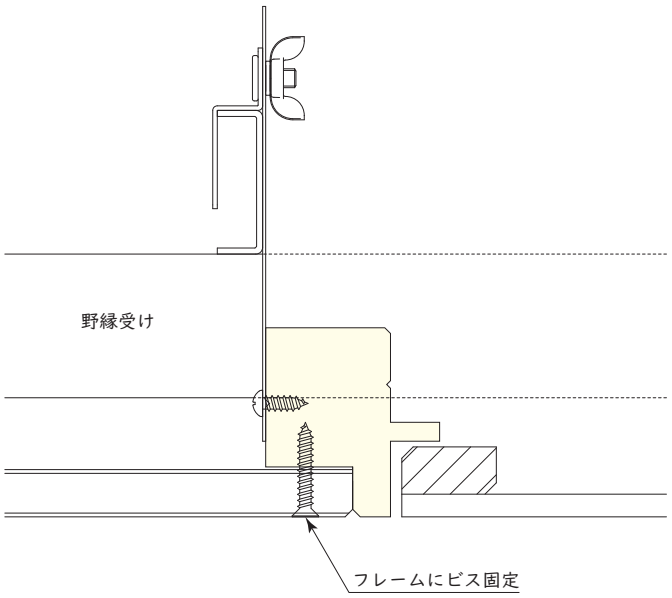


施工手順

2. ボード貼り

面取りしたボードをフレーム（外枠）に突きつけ、天井下地とフレーム（外枠）にビス固定してください。

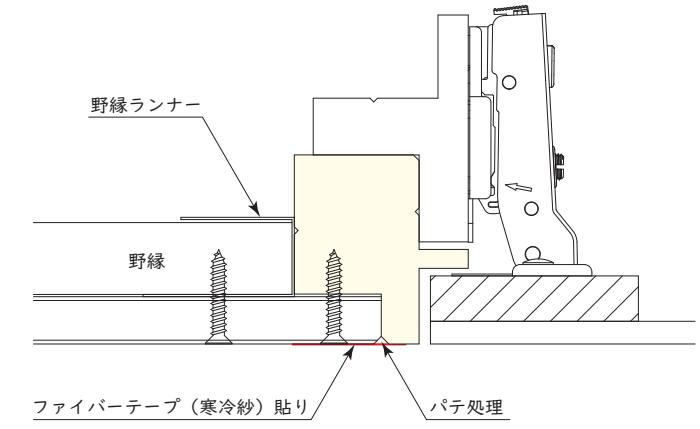




3. クロス貼り

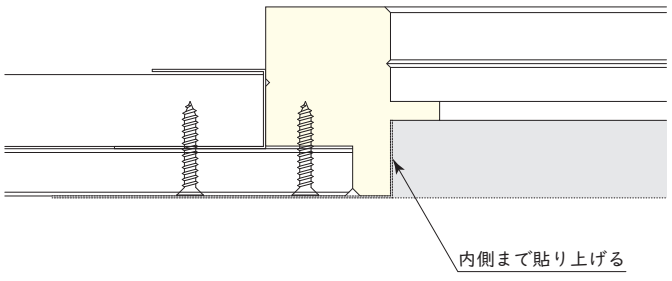
パテ処理

ボードとフレーム（外枠）の突きつけ部にファイバーテープ（寒冷紗）を用いてパテ処理してください。
その他のビス頭などもパテ処理してください。



クロス貼り

クロスはフレーム（外枠）の内側まで貼り上げてください。



4. フレーム（外枠）の設置完了

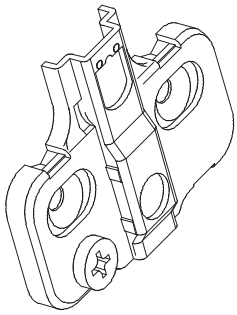
フレーム（外枠）のガタツキなどがないか確認してください。

施工手順

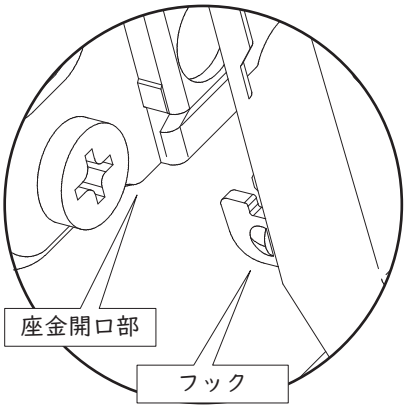
中フタの施工　中フタをフレーム（外枠）から取り外して作業してください。

1. スライド丁番の取り付け・取り外し方法

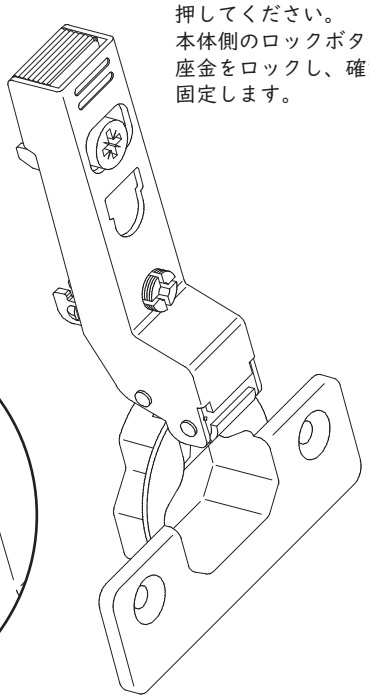
中フタのスライド丁番本体を、外枠の座金に取り付けてください。

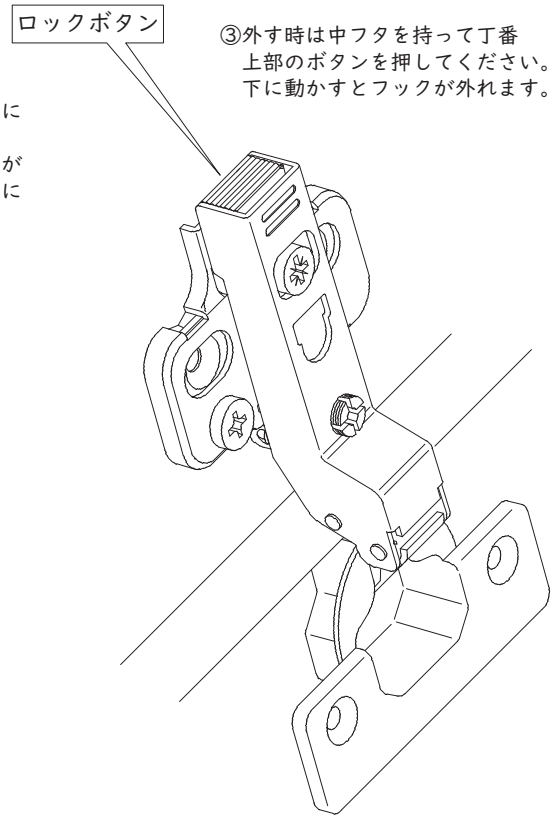


①座の前部にある開口部に丁番
本体のフック部を引っ掛けます。



②次に丁番本体を座金側に
押してください。
本体側のロックボタンが
座金をロックし、確実に
固定します。





③外す時は中フタを持って丁番
上部のボタンを押してください。
下に動かすとフックが外れます。

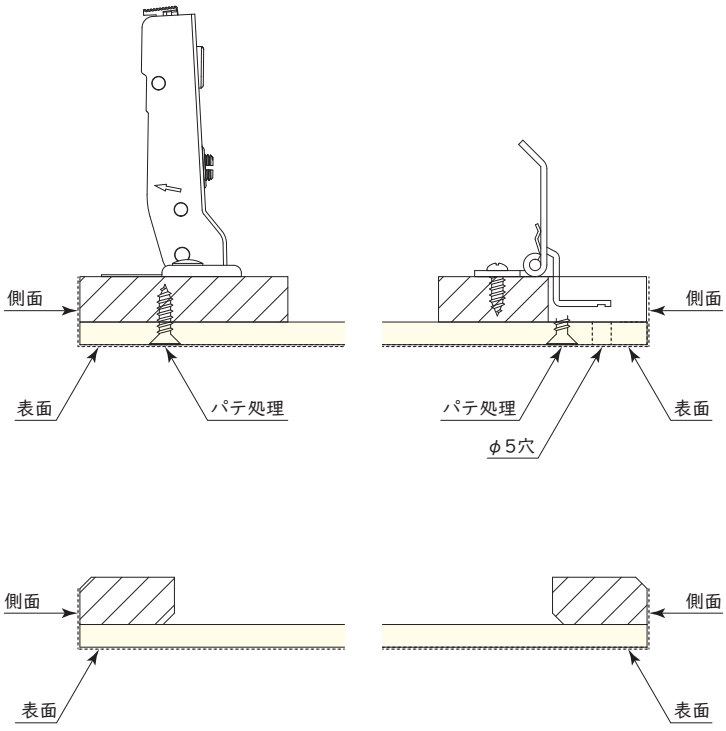
2. クロス貼り

パテ処理

ケイカル板表面のビス頭をパテ処理してください。

クロス貼り

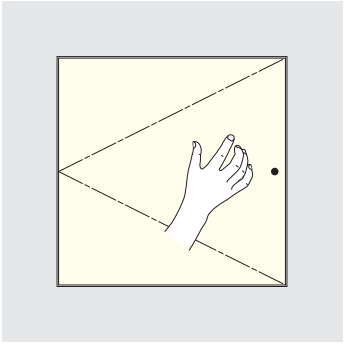
4辺ともクロスを側面まで巻き込んで貼ってください。
※プライマー処理されています。

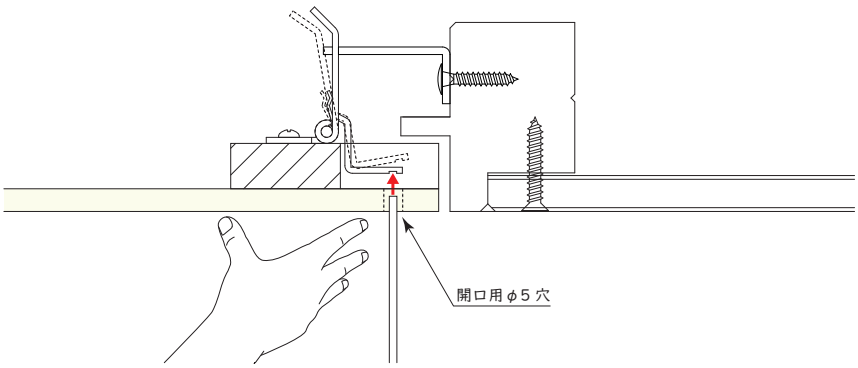


施工手順

4. 開閉確認

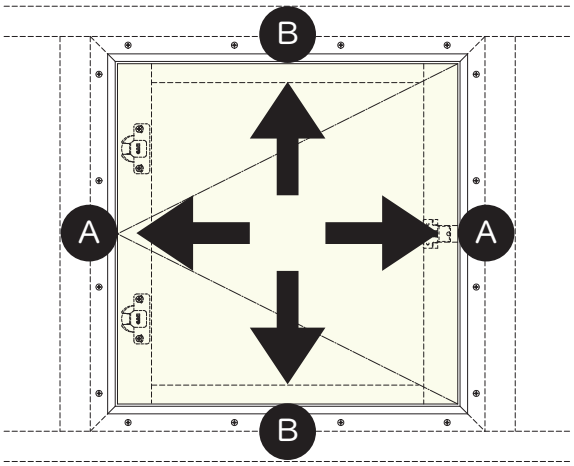
中フタの開口用の穴に、付属の解錠具を差し込んでスウィングラッチ（固定金具）が解除できるかを確認してください。

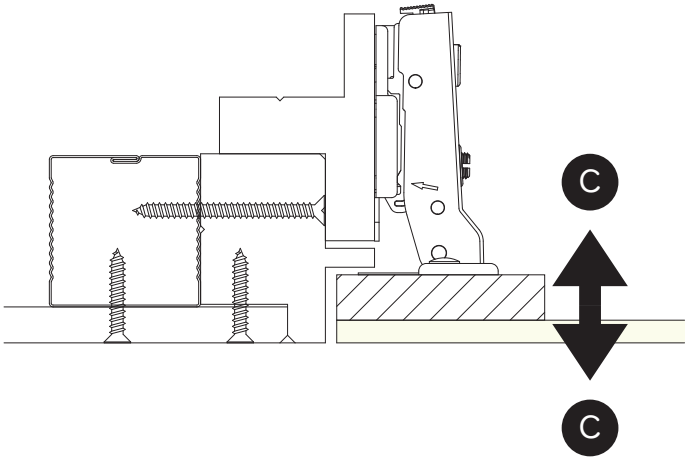


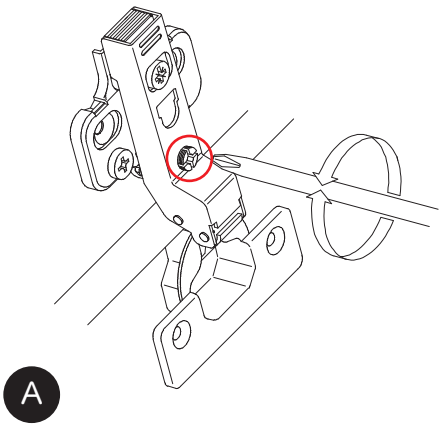


5. 目地の調整

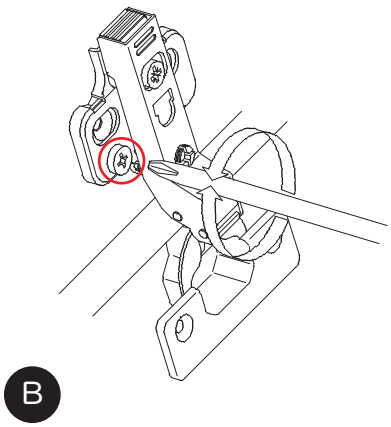
４方向の目地幅が均等か確認してください。幅にズレがある場合は調整してください。中フタ裏面にも調整方法が記載してあります。



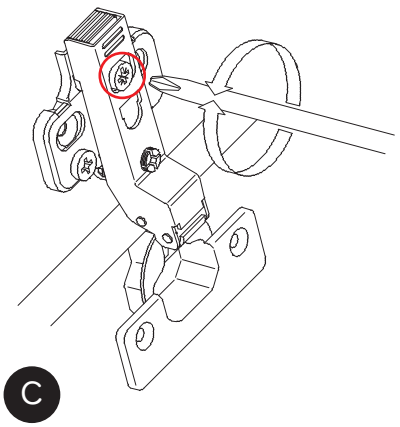




丁番本体の調整ねじをまわすことで
中フタをＡ方向に調整できます。



座金横の調整カムをまわすことで
中フタをＢ方向に調整できます。



丁番本体の前後調整カムをまわすことで
中フタをＣ方向に調整できます。

5. 施工完了

落下防止用のマジックテープでフレーム（外枠）と中フタを繋いでください。※マジックテープは100mm程度重なるようにしてください。
中フタを奥まで押し込み、スウィングラッチをロックしてください。同梱の樹脂キャップは、必要に応じて取り付けてください。